玉川ダム交流会 実行委員会

(事務局:仙北市、国土交通省玉川ダム管理所)

~小学生による玉川ダム交流会を開催します~

玉川ダムでは、平成29年7月26日(水)に「森と湖に親しむ旬間」※の一環として、水源地域である仙北市とその流域及び受益地の児童の交流を図る中で、ダムの持つ役割と森林が有する緑の空間、ダム湖を中心とした自然の魅力に親しむ機会を提供し、それらのもつ意義や必要性への理解を深めることを目的に、雄物川流域小学校4年生を対象とした「玉川ダム交流会」を開催します。

・玉川ダム交流会は昭和62年から毎年開催されており、今回で第31回目の開催となります。

【開催概要】

開催日時:平成29年7月26日(水) 9:45~14:50

開催場所:玉川ダム管理所 下流公園(メイン会場)

※歓迎式典は玉川ダム管理所 資料室前

参加小学校:仙北市内(角館小学校、中川小学校、白岩小学校、生保内小学校、神代

小学校、西明寺小学校、桧木内小学校)大仙市内(内小友小学校)、秋田

市内小学校(下北手小学校)計 9校の4年生、約300名。

当日スケジュール(予定)

・歓迎式典
・ダム施設見学
・昼食交流フリータイム
・ダム施設見学
・グム施設見学
・グングムクイズ
・お別れ会・風船放流
9:45~10:00
10:00~11:50
11:50~13:10
14:20~14:30
14:30~14:50

主 催: 玉川ダム交流会 実行委員会(仙北市、玉川ダム管理所、林野庁秋田森林管理署、 秋田県鎧畑ダム管理事務所、秋田県玉川発電事務所)

注:悪天候等の影響によりスケジュールの変更、中止の可能性もございます。

※「森と湖に親しむ旬間」とは多くの人に森やダム湖に親しむ機会を持ってもらうため、昭和62年から始められた 行事です。毎年7月21日~31日までの間に全国各地のダム湖や森で、さまざまな行事が実施されています。

発表記者会: 秋田県政記者会、秋田魁新報社角館支局

問い合わせ先

仙北市役所田沢湖庁舎 企画政策課 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮の後30

企画政策課長 大山 肇浩(おおやま としひろ) 企画政策課主事 大石 貴之(おおいし たかゆき)

TEL 0187-43-1112

東北地方整備局 玉川ダム管理所

秋田県仙北市田沢湖玉川字下水無92

管理所長 山田 光雄(やまだ みつお)

専門職 大渕 剛志(おおぶち ひさし)

TEL 0187-49-2170

言則写此。

201777. 26水^{9:45~} 14:50 ところ 仙北市 玉川ダム



風船放流(お別れ会)

亚则超级王川与仏

玉川ダムのはたらき









秋田湾の工業地帯に工業用水を供給します。





ためられた水の力を利用して玉川発電所で 年間約23,000世帯分の発電をします。

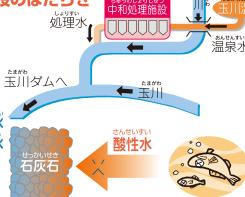
|酸性水中和処理施設のはたらき

たまがわさんせいすいちゅうわしょ りーし せつ 五川酸性水中和処理施設のはたらき

酸性がとても強い温泉水を つぶ状の岩灰岩に触れさせ、 酸性を弱めてから川へ流す 施設です。







玉川酸性水

さんせい 酸性を弱める石灰石の働き

玉川ダム上流にある玉川温泉の温泉水は酸性がとても強く、温泉水が流れ込む川 を酸性に変えてしまいます。酸性が強すぎると川には魚が住めず、人間の飲み水や 農業用水にも使えないなど、下流では大きな被害を受けていました。このため、玉川 の温泉水は昔から「玉川毒水」と呼ばれていたのです。

たまがわさんせいすいちゅうわしょり」しせつ 玉川酸性水中和処理施設が出来たことによって、酸性化していた玉川や田沢湖の ずい」っ 水質が改善され、魚や植物が戻ってくるなどのさまざまな効果が出ています。

中和とは?

^{さんせい} 酸性、アルカリ性を弱め中性に近づ けることです。

性・・・バッテリー液、レモン水など

アルカリ性…虫さされ薬、洗剤など

玉川酸性水中和処理施設により、下流 ではさまざまな効果が出ています。



┗ 玉川や田沢湖に 魚や植物が 戻ってきています。



下流では土の酸性化が やわらぎ、農業用水に適 した水質となったこと で農作物の収穫が増え

玉川ダム交流会実行委員会

国土交通省 東北地方整備局 玉川ダム管理所/林野庁 東北森林管理局 秋田森林管理署 秋田県鎧畑ダム管理事務所/秋田県玉川発電事務所/仙北市 【連絡先】秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地 仙北市役所田沢湖庁舎 企画政策課 TEL 0187-43-1112 FAX 0187-43-1300